

あ い さ つ

感染症発生動向調査事業は、感染症の発生状況を把握して動向を分析し、広く情報を提供することで、感染症の発生やまん延を防止することを目的とした事業です。また、実施にあたっては、一般社団法人大阪府医師会、定点医療機関をはじめとする関係各位の多大なるご尽力とご協力を賜っております。ここに2019年版の感染症発生動向調査事業を報告させていただきます。

地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所に設置しております大阪府感染症情報センターにおいては、基幹情報センターとして、大阪府全域の感染症情報を集積、解析し、府民及び関係者の皆様に提供しています。

2019年は1月から2月にかけて、府内で多くの麻しん患者が発生し、MRワクチンの重要性が再認識されました。また、6月にはG20大阪サミットが、秋には、ラグビーワールドカップが府内で開催されました。いずれも、国内外から多くの人が集まるイベントであったことから、医療機関を始め、大阪健康安全基盤研究所、保健所設置市や国とも連携しながら、感染症強化サーベイランスを実施することで、速やかに府内の感染症情報を関係機関で共有する体制を構築しました。

また、国内発生例を見てみると、侵襲性髄膜炎菌感染症患者やBウイルス病患者といった希少例も発生いたしました。

2020年に入ってから、新型コロナウイルス感染症の世界規模の感染拡大が発生し、社会経済も大きな影響を受けています。本府としても、関係機関と連携を取りながら、新型コロナウイルス感染症対策を実施しているところです。

感染症を取り巻く状況は日々刻々と変化しますが、関係各位におかれましては、本事業の趣旨をご理解いただき、より一層のご協力を賜りますようお願いいたします。あわせて、本報告書を感染症対策の資料として、また府民の健康増進の一助として、ご活用いただければ幸甚です。

本報告書の発行にあたり、感染症発生動向調査委員会の委員並びに関係各位の多大なるご尽力に対し、重ねて深く感謝の意を表します。

2020年10月

大阪府健康医療部長

藤井 睦子

目 次

あいさつ

2019 年における事業概要	1
----------------	---

I 5 類定点把握感染症（性感染症を除く）

1. 2019 年の総括	5
1) 2019 年に注目された感染症	6
[腸管出血性大腸菌感染症]	6
[麻しん]	8
2) 感染症別・週別患者報告状況	11
3) 感染症別・ブロック別患者報告状況	13
4) 感染症別・年齢別別患者報告状況	14
2. 各感染症状況報告	
1) インフルエンザ定点把握疾患	
インフルエンザ	26
2) 小児科定点把握疾患	
RS ウイルス感染症	28
咽頭結膜熱	30
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32
感染性胃腸炎	34
水痘	36
手足口病	38
伝染性紅斑	40
突発性発しん	42
ヘルパンギーナ	44
流行性耳下腺炎	46
3) 眼科定点把握疾患	
急性出血性結膜炎	48
流行性角結膜炎	50
4) 基幹定点報告（週報）対象疾患	
細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌、クリプトコッカスを除く）	52
無菌性髄膜炎	53
マイコプラズマ肺炎	53
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	55

感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）	55
5) 基幹定点報告（月報）対象疾患	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	57
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	57
薬剤耐性緑膿菌感染症	58
2018年 感染症の動向（大阪府医師会 府医ニュース）	59
[各感染症データ]	60
II 五類 定点把握感染症（性感染症）	
1) はじめに	87
2) 概況	87
3) 疾患別患者数	87
4) 男女別患者数	88
5) 月別患者数	91
6) 年齢階級別患者数	92
III 一～五類 全数把握感染症	
1. 一類感染症	97
2. 二類感染症	97
3. 三類感染症	97
4. 四類・五類感染症（全数把握分）	101
IV 検査情報	
1. ウイルス検査情報（大阪府・大阪市・堺市）	105
2. 細菌検査情報	118
V その他	
大阪感染症情報解析委員会 「今週のトピックス」	125
VI 資料	
大阪府感染症発生動向調査事業実施要綱	151
大阪府感染症発生動向調査委員会設置要綱	158
大阪感染症情報解析委員会運営要綱	161
VII 指定届出機関一覧	163

2019年における事業概要

感染症発生動向調査事業は、大阪府内の医療機関及び府内の政令市・中核市の協力のもと実施している。

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下「感染症法」という。)では、一類から五類感染症(全数把握と定点把握)、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の112感染症を対象感染症とし、情報の収集、分析、提供・公開を行っている。

本事業で定点把握対象の五類感染症の発生状況を届け出る「指定届出機関(定点)」は、インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、性感染症定点、基幹定点及び疑似症定点からなっている。また、感染症法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症について、2019年4月1日以降、定点の選定基準や届出基準が変更となった。

2019年12月末の指定数は、インフルエンザ定点300、小児科定点196、眼科定点52、性感染症定点65、疑似症定点20、基幹定点17である。

1 患者情報の収集

ファクシミリ等の活用により、医療機関からの患者情報を、全数把握対象感染症は直ちに(五類感染症にあつては一部を除いて7日以内に)、定点把握対象感染症は週報(一部月報)で収集している。さらに、収集した情報はコンピュータオンラインシステムにより国立感染症研究所(中央感染症情報センター)に報告している。

2 情報の解析・評価

学識経験者、医療関係団体・医療施設等の代表者、関係行政機関の職員等により構成される感染症発生動向調査に係る委員会において、収集した情報の解析・評価を行っている。

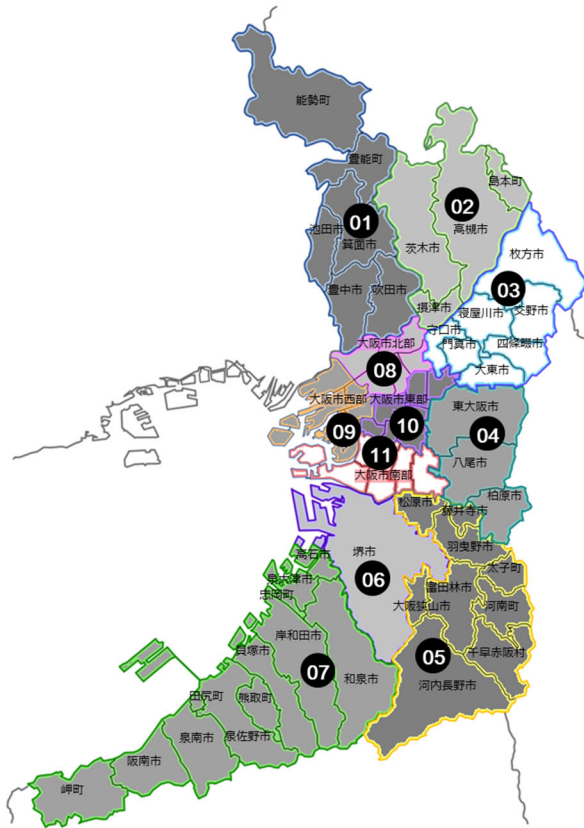
3 情報の提供・公開

大阪府は、委員会から報告された情報を全国情報と併せて週報とし、各定点医療機関、一般社団法人大阪府医師会、保健所、各市町村及び学校等関係機関に広く情報を提供している。また、大阪府感染症情報センターのホームページにも感染症情報を公開している。

4 病原体情報の収集

患者定点の中から病原体定点を選定し、これらの病原体定点から提供される検体についてウイルス検査、細菌検査を地方衛生研究所において行っている。併せて病院等が行った検査の情報収集を図っている。

ブロック地図・ブロック別人口動態



ブロック	市町村区分	保健所	定点数						人口	出生数
			内科	小児科	眼科	STD	疑似症	暴幹		
① 豊能	豊中市	豊中市	4	9	2	3	1	0	1,051,123	8,141
	池田市、箕面市、能勢町、豊能町	池田	3	5	1	3	0	1		
	吹田市	吹田	5	8	2	2	1	1		
② 三島	高槻市	高槻市	5	8	2	4	1	2	748,190	5,735
	茨木市、摂津市、島本町	茨木	4	9	2	2	0	0		
③ 北河内	枚方市	枚方市	5	8	3	3	2	0	1,141,740	7,601
	寝屋川市	寝屋川市	2	6	1	1	0	0		
	守口市、門真市	守口	4	7	2	3	1	2		
	四條畷市、大東市、交野市	四條畷	4	6	0	1	0	0		
④ 中河内	東大阪市	東大阪市	6	12	3	4	1	1	828,924	5,596
	八尾市	八尾市	5	6	2	3	0	1		
	柏原市	藤井寺	4	9	2	1	1	1		
⑤ 南河内	藤井寺市、松原市、羽曳野市	藤井寺	4	9	2	1	1	1	595,634	3,619
	富田林市、大阪狭山市、河内長野市、河内町、太子町、千早赤阪村	富田林	4	9	2	3	1	1		
⑥ 堺市	堺市	堺市	10	18	5	7	1	2	827,709	6,038
⑦ 泉州	和泉市、高石市、泉大津市、忠岡町	和泉	5	7	3	2	0	0	888,020	6,140
	岸和田市、貝塚市	岸和田	4	7	3	3	1	0		
	泉佐野市、泉南市、阪南市、田尻町、熊取町、岬町	泉佐野	4	6	0	1	1	1		
⑧ 大阪市 北部	北区、都島区、淀川区、東淀川区、旭区	大阪市	6	13	5	8	4	1	694,292	5,449
⑨ 大阪市 西部	福島区、此花区、西区、港区、大正区、西淀川区		5	10	2	2	2	1	486,422	3,999
⑩ 大阪市 東部	中央区、天王寺区、浪速区、東成区、生野区、城東区、鶴見区		7	15	6	4	2	1	749,853	6,223
⑪ 大阪市 南部	阿倍野区、住吉区、住之江区、東住吉区、平野区、西成区		8	18	4	5	2	1	813,168	5,453
合計			104	196	52	65	22	17	8,825,075	33,302

2020年1月1日現在

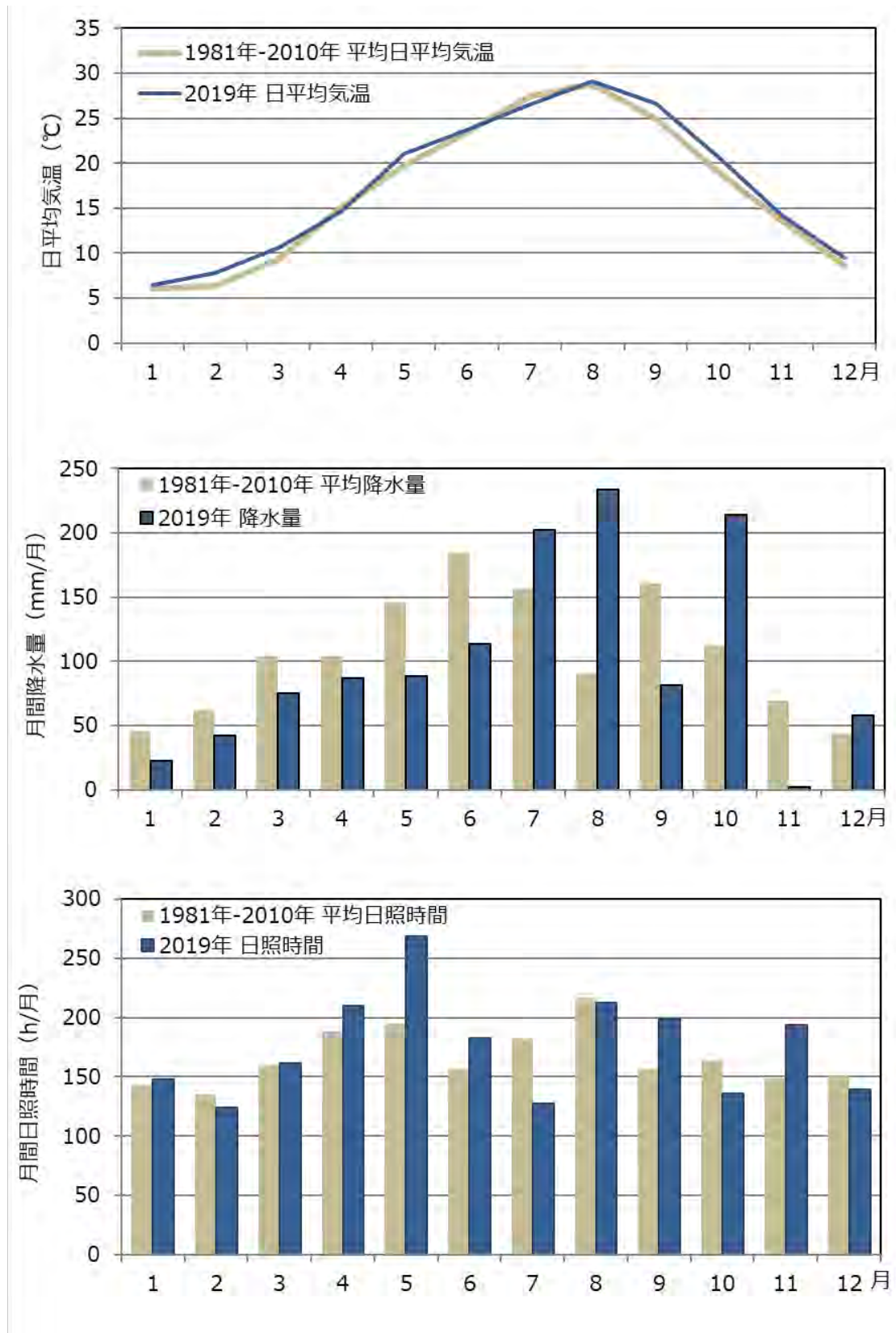
2019年大阪府推計人口より (<http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/jinkou/jinkou-xlslist.html>)

2019年 感染症発生動向調査 カレンダー

	週	月	火	水	木	金	土	日
1月	1週	31	1	2	3	4	5	6
	2週	7	8	9	10	11	12	13
	3週	14	15	16	17	18	19	20
	4週	21	22	23	24	25	26	27
	5週	28	29	30	31	1	2	3
2月	6週	4	5	6	7	8	9	10
	7週	11	12	13	14	15	16	17
	8週	18	19	20	21	22	23	24
	9週	25	26	27	28	1	2	3
3月	10週	4	5	6	7	8	9	10
	11週	11	12	13	14	15	16	17
	12週	18	19	20	21	22	23	24
	13週	25	26	27	28	29	30	31
4月	14週	1	2	3	4	5	6	7
	15週	8	9	10	11	12	13	14
	16週	15	16	17	18	19	20	21
	17週	22	23	24	25	26	27	28
5月	18週	29	30	1	2	3	4	5
	19週	6	7	8	9	10	11	12
	20週	13	14	15	16	17	18	19
	21週	20	21	22	23	24	25	26
	22週	27	28	29	30	31	1	2
6月	23週	3	4	5	6	7	8	9
	24週	10	11	12	13	14	15	16
	25週	17	18	19	20	21	22	23
	26週	24	25	26	27	28	29	30
7月	27週	1	2	3	4	5	6	7
	28週	8	9	10	11	12	13	14
	29週	15	16	17	18	19	20	21
	30週	22	23	24	25	26	27	28
	8月	31週	29	30	31	1	2	3
32週		5	6	7	8	9	10	11
33週		12	13	14	15	16	17	18
34週		19	20	21	22	23	24	25
35週		26	27	28	29	30	31	1
9月	36週	2	3	4	5	6	7	8
	37週	9	10	11	12	13	14	15
	38週	16	17	18	19	20	21	22
	39週	23	24	25	26	27	28	29
	10月	40週	30	1	2	3	4	5
41週		7	8	9	10	11	12	13
42週		14	15	16	17	18	19	20
43週		21	22	23	24	25	26	27
44週		28	29	30	31	1	2	3
11月	45週	4	5	6	7	8	9	10
	46週	11	12	13	14	15	16	17
	47週	18	19	20	21	22	23	24
	48週	25	26	27	28	29	30	1
12月	49週	2	3	4	5	6	7	8
	50週	9	10	11	12	13	14	15
	51週	16	17	18	19	20	21	22
	52週	23	24	25	26	27	28	29

調査期間は月曜日から日曜日までの1週間を単位としています。
 第1、18、33週を除く毎水曜日に感染症情報解析委員会を開催しました。
 8月7日に大阪府感染症発生動向調査委員会（年会）を開催しました。

大阪の気象条件 2019年と過去30年間平均値の比較



気象庁 過去の気象データより作成